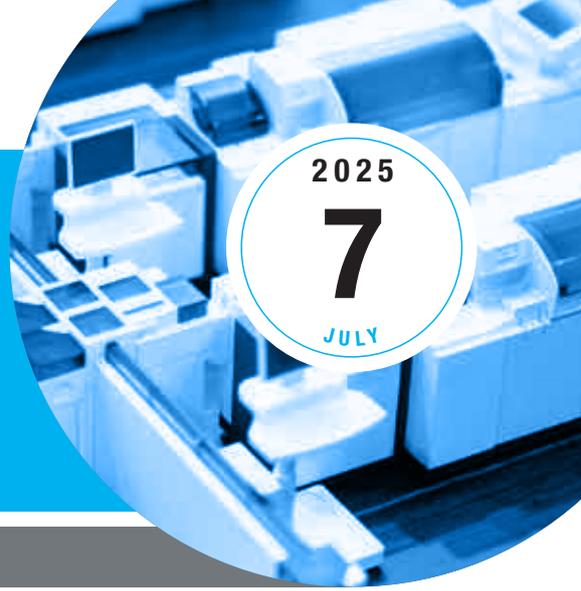


# Labo NEWS



Aichi Association of Medical Technologists Report

## らぼニュース

### CONTENTS

- 巻頭言  
生物化学分析検査研究班の紹介  
..... 1
- 地区だより(知多地区) ..... 2
- 特集: 支える力、伝える力  
～精度保証推進委員会の役割～  
..... 3・4
- お知らせ 一般検査研究班より  
尿沈渣スライド貸出 ..... 5
- 講演会 ..... 5
- 令和7年度 日臨技中部圏支部研修会  
「第31回 臨床微生物部門研修会」  
開催案内 ..... 6・7
- 会員執筆物の紹介原稿募集 ... 8
- メールアドレス登録のお願い ... 8
- 愛臨技HP求人情報掲載について  
..... 8

2025年6月1日現在 正会員数 3,978名

## 生物化学分析検査研究班の紹介

生物化学分析検査研究班 班長 森部 龍一

皆さん、こんにちは。

私たち生物化学分析検査研究班は、日当直時など、誰もが経験する「生化学検査」および「免疫検査」の技術の研鑽と知識の深化、さらには検査の臨床的意義の再確認を目的に日々活動を行っています。医療の高度化が進む現代において、正確かつ迅速な検査結果の提供は、診断および治療方針の決定に大きく寄与しており、生化学免疫検査に限らず、我々の果たすべき役割はますます重要になっています。

本研究班では、酵素・糖質・脂質・電解質・ホルモン・腫瘍マーカーなど、生化学免疫検査の多岐にわたる項目の臨床的意義や精度管理、症例、さらには各施設の測定法の現状や運用を紹介し、課題の共有と解決を図る場として、年間研修会を3回、講演会を1回、基礎講座を1回開催しています。これらの会では基礎的な内容から最新の知見まで幅広く取り上げ、新人技師はもちろん、日当直でしか生化学免疫検査に携わらない他部門の中堅・ベテラン技師にも学びの機会を提供しています。

当班は他班に比べ、平均年齢が低く、20代から30代の方が多く在籍し活躍しています。学術に興味がある方、講師や学会発表に興味があるけどもう一歩踏み出せない方、他施設の技師と交流したい方、そんなあなたに研究班はピッタリです。勉強会講師以外にも、精度管理事業部における愛臨技サーベイや愛知県臨床検査標準化協議会(AiCCLS)の活動、さらには学会の座長も務めます。

これからも会員の皆さまとともに、有意義な勉強会を開催してまいります。今後の活動にぜひご期待いただくとともに、ご興味のある方は研究班活動にご参加いただければ幸いです。





国立長寿医療研究センターは、愛知県大府市に拠点を置く、高齢者医療に特化した日本で唯一の国立研究開発法人です。「高齢者の心と体の自立を促進し、健康長寿社会の構築に貢献する」という理念のもと、高齢者が直面する多岐な健康問題に対し、最先端の知識と技術を駆使し、専門的かつ包括的な医療を提供しています。研究所が併設されている点は大きな特徴で、基礎研究から臨床応用まで一貫して行うことで、老化や老年病のメカニズム解明、革新的な診断・治療法の開発を積極的に推進しています。特筆すべきは、単に病気を治療するだけでなく、患者さんの生活の質(QOL)向上を重視した全人的な医療を実践している点です。高齢者に多く見られる認知症やフレイル(加齢に伴う虚弱)に対しては、早期発見から専門的なケア、リハビリテーション、在宅医療まで、患者さん一人ひとりのニーズに合わせたきめ細やかなサポートを行うため、多職種が連携したチーム医療を提供しています。

診療科は、幅広い領域を網羅しており高齢者が抱える可能性のある様々な健康問題に対して、病院内で一貫した医療を提供できる体制が整っています。また、病院内には、高齢者の特性に合わせた専門的なセンターや施設が設置されています。特に「もの忘れセンター」は認知症医療の先駆けとして全国的に知られており、認知症の早期診断、ケア、家族

支援を行っています。「ロコモフレイルセンター」では、運動器の機能低下や虚弱に対する評価とリハビリテーションを提供し、健康寿命の延伸をサポートしています。

地域社会との連携も積極的に行い地域の医療機関、介護施設、行政機関と連携し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、切れ目のない医療・介護サービスの提供を目指しています。老人保健や福祉との連携により、高齢者の生活機能の維持・向上を支援しています。

その中でわれわれ臨床検査部は、患者さんと医療従事者に信頼性の高い検査データを提供することを使命とし、日々尽力しています。2021年1月にISO 15189の認定を取得して以来、検査の精度管理、品質保証体制の強化、迅速かつ正確な情報提供への意識が一層高まりました。今後も適切な診断と治療に貢献できるよう、常に最新の知識と技術を取り入れ、質の高い臨床検査サービスを提供しています。国立長寿医療研究センターは高齢者医療の最前線に立ち、質の高い医療の提供に加え、研究開発、人材育成、地域連携を通じて、健康長寿社会の実現に貢献しています。高齢者とその家族にとって、頼りになる存在となれるよう、スタッフ一丸となって励んでいます。

# ……支える力、伝える力……

## ～精度保証推進委員会の役割～

愛知県臨床検査技師会の活動を支える「精度保証推進委員会」。県下の検査データ標準化のため精度管理事業の一役を担い、標準化事業が適切に行われるよう評価や結果検討会のサポートを行っています。今回は、その精度保証推進委員をご紹介します。

### 精度保証推進委員の紹介

**岡本 明紘**

担当  
臨床化学・免疫血清

検査結果の信頼性を高め、より良いデータを報告するためには内部・外部精度管理業務は欠かせないものとなっています。各部門の精度管理委員は多くの時間をかけて準備を行い、評価を行っています。熱い思いをもって活動するがゆえに主観的評価が加わってしまうところを、精度保証推進委員会では客観的に評価を行い、評価の妥当性を検討しています。結果に一喜一憂するものとしてだけでなく、業務を見直すためのきっかけとして、精度管理調査ならびに精度保証推進委員会をご活用いただければ幸いです。

**原 祐樹**

担当  
微生物

愛知県の精度管理事業では結果検討会を実施しており、ご参加いただいた施設への手厚いフォロー体制が構築されているというのは特徴の1つだと考えています。また、精度保証推進委員会では第三者の視点で精度管理事業の評価を行うことで、精度管理事業の適切性担保に寄与しています。愛知県の精度管理事業は全国でも類を見ない手厚い体制で実施されており、本事業に微力ながら関わっていることをうれしく思います。

**柚木 浩良**

担当  
病理・細胞

病理・細胞検査は、診断および治療方針に直結する極めて重要な検査である一方で、結果に至る過程が複雑であり、施設間でばらつきが生じやすい分野でもあります。そのため、自施設の検査結果の妥当性や精度について不安を感じられることもあるかと存じます。当技師会が実施している精度管理調査は、客観的な評価にとどまらず、結果検討会や個別の質問対応を通じて、改善の機会を提供できる大変有意義な仕組みとなっております。この取り組みは、自施設の現状を把握し、業務内容を見直すうえで有効な指標となり得ます。本調査を通じて、県内全体の技術力の底上げや標準化の推進にもつながると考えておりますので、ぜひ多くの施設の皆様に積極的にご参加・ご活用いただければ幸いです。精度管理委員として、今後も皆様とともに、より質の高い病理・細胞検査体制の構築に努めてまいります。

有馬 武史

担当  
標準化推進委員

検体検査の分野では、かなり早い段階から標準化の必要性が認識されてきました。近年の外部精度管理の結果からは、これまでの活動が一定の成果を得たと考えられます。今後は、マイナ保険証の導入に象徴されるように、複数の医療機関で検査結果を共有するようになります。これまでの活動を継続しつつ、まだ充分とは言えない免疫検査の標準化や、検査結果の表記方法の統一など、時代に合わせた活動が必要になってくると考えています。

精度保証推進委員会では、今後も、  
県内の検査技術向上と検査データ標準化を目的として、  
精度管理事業の質向上とサポート事業に  
取り組んでいきます。

## 愛知県臨床検査技師会

### 総務部門

技師会事務所  
☆事務員

庶務部  
☆庶務部員

会計部  
☆会計部員

### 渉外部門

組織部  
☆組織部員

広報部  
☆広報部員

### 学術部門

精度保証  
推進委員会

AiCCLS

学術部  
☆学術部員

精度管理事業部  
☆精度管理事業部員

愛知県臨床検査技師会の多岐にわたる活動は、多くの方々のご支援とご協力によって支えられています。今回は、その中でも精度管理事業部に焦点を当て、部員の皆様の声をお届けいたしました。

今後も、技師会を支え、会員の皆様に有益な情報を提供するために活動する各部門や部員の取り組みを随時ご紹介してまいります。

# お知らせ

## 一般検査研究班より 尿沈渣スライド貸出

一般検査の実務を担当されている皆様、尿沈渣の教育・指導や施設内での技師間の目合わせはどのように行っていらっしゃいますか？

一般検査研究班では、基礎講座で使用した尿沈渣の基本成分(血球・上皮・円柱・結晶など)のスライドの貸し出しを、希望する施設の皆様に対して実施しております。

**皆様の施設で勉強会のために使用したい！**

**後進の指導育成に使いたい！**

など、各施設での教育ツールとして、是非ご活用ください！

### 貸出内容

- 貸出期間：最長1ヶ月
- スライド数：1セット50枚ほど
- 費用：無料(破損や延滞は別に定めます)

※貸出希望の方は、一般検査研究班 HP の「班へのお問い合わせ」からお申し込みください。  
お申し込み後『尿沈渣スライド借用書』をお送りさせていただきます。  
皆様からの申し込みを心よりお待ちしております。

## 講演会

### 遺伝子・染色体検査研究班

専門教科：20点(レポートを提出した者に限る)

閲覧期間：8月9日(土)~16日(土)

参加方法：日臨技HPから事前登録

7月9日(水)~8月2日(土)

※視聴方法は後日メールにて配信

定員：なし

参加費用：なし

レポート締切：8月23日(土)

開催方法：オンデマンド配信

テーマ：造血器腫瘍遺伝子検査

講師：

1. 「あると便利な造血器腫瘍遺伝子検査」

JCHO 中京病院 山本 浩二

2. 「造血器腫瘍診療における遺伝子検査」

国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター

高度診断研究部 部長 真田 昌

司会：JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 榊原 達朗

内容：日常の検査においてあると便利な造血器腫瘍遺伝子検査について、国内で初めて保険収載された造血器腫瘍又は類縁疾患ゲノムプロファイリング検査「ヘムサイト」を含めた造血器腫瘍診療についてご講演していただきます。

賛助会員、学生の皆さまは(aamt-gene@aichi-amt.or.jp)へ直接参加希望の旨をご連絡ください。後日、視聴方法についてご連絡いたします。

多くの方の視聴をお待ちしております。

# 令和7年度 日臨技中部圏支部研修会 「第31回 臨床微生物部門研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部  
実務担当技師会：石川県臨床衛生検査技師会

【テ ー マ】『ICT、AST のチームメンバーとして活躍できる微生物検査技師になるために』

【日 時】令和7年10月12日(日) 14:00~13日(祝) 12:00

【場 所】石川県立中央病院 3階 会議室1 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地

【定 員】80名

【受講料】会員・賛助会員 7,000円/非会員 10,000円

【日 程】

≪1日目≫ 10月12日(日)

13:30 受 付

14:00 開講式/オリエンテーション

14:15 講演1 『感染症医による臨床推論の進め方』

講師：金沢医科大学 臨床感染症学 飯沼 由嗣 先生

15:30 講演2 『微生物検査と臨床推論～君は微生物界のコナンになれるか?～』

講師：大阪大学 大学院医学系研究科/医学部附属病院 山本 剛 先生

16:45 お知らせ

≪2日目≫ 10月13日(祝)

8:30 受 付

9:00 講演3 『知って得する抗菌薬の知識』

講師：金沢大学附属病院 薬剤部 東 昴翔 先生

10:00 講演4 『ICT ラウンドにおける観察ポイント』

講師：浅ノ川総合病院 感染管理部 感染対策室 江波 麻貴 先生

11:00 休憩

11:15 ケースカンファレンス

『研修の集大成!明日から使えるか!?スキルチェック』

12:00 閉講式

申し込み締め切りは 令和7年9月10日(水)です。

**注意** 宿泊の手配は、参加者各自でお願い致します。  
混雑が予想されますのでお早目にご予約ください。

## 【アクセス】



### 《金沢駅からバスをご利用の方》

- 金沢駅金沢港口(西口)バス停留所「6」番のりばから北鉄バス「中央病院」行きで約10分  
※「県庁前」行き、「工場試験場」行きにも中央病院を経由する便があります。
- 金沢駅金沢港口(西口)バス停留所「6」番のりばから北鉄バス「県庁前」行きで約10分、  
県庁前から徒歩5分

### 《金沢駅からタクシーをご利用の方》

- 金沢駅金沢港口タクシーのりばから約5分

### 《マイカーをご利用の方》

- 北陸自動車道「金沢西インター」または「金沢東インター」から国道8号経由で約10分

## 【参加申し込み方法】

### 1、日臨技会員の方

日臨技ホームページから、「会員専用ページ」にログインし、お申込みください。

### 2、非会員の方

下記の1)～7)を列記し研修会事務局までメールにて申し込みをしてください

- 1)所属県名
- 2)漢字氏名(ふりがな)
- 3)施設名
- 4)所属部署
- 5)施設住所
- 6)電話番号
- 7)連絡メールアドレス

【申込期間】 令和7年7月1日～令和7年9月10日

研修会事務局

〒920-8621 石川県金沢市小坂町中83番地  
浅ノ川総合病院 中央検査部 片山 雪絵  
Tel : 076-252-2101(内線2255)  
mai : y-katayama@asanogawa-gh.or.jp

## 会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP

### メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らぼニュース』Web 版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

[jamt\\_pref23@sys.jamt.or.jp](mailto:jamt_pref23@sys.jamt.or.jp)

### 愛臨技HP 求人情報掲載

愛臨技HPに臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技HP 会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技HPにてご確認ください。